

指導と評価の年間計画(野菜)

岐阜県立岐阜農林高等学校

科目	野菜		学年	2	指導クラス	2年H組	指導者名	
単位数	3	使用教科書	野菜(実教出版)		副教材・問題集等			

1. 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、野菜の生産と経営に必要な資質・能力を育成することを目指す。

2. 評価の観点の趣旨

知識・技能(技術) a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術が身に付いているか。	野菜の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決するための思考・判断・表現ができるか。	野菜の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度があるか。

3. 指導及び評価計画

月	単元	指導項目	予定時間	主な学習活動(指導内容)と到達目標	評価の場面・方法	評価の観点		
						a	b	c
4	野菜園芸の特徴	・野菜の生産と経営 ・野菜の種類 ・野菜の生産形態	9	・本校の野菜経営に興味を示し、理解しようとしている。 ・野菜生産の経営の特性を理解する。 ・植物学的分類、園芸的分類について理解し、野菜の種類を知り、分類することができる。 ・野菜の生産形態の特徴を理解する。	行動観察 定期考査 ノート 定期考査	○ ○ ○ ○		○
5	野菜生産の特色・栽培	・野菜の特性 ・野菜生産の動向と今後の課題 ・プロジェクト学習の進め方	9	・野菜生産の特色に興味を示し、理解できる。 ・野菜生産が技術の進歩により発展してきたことを理解し、その課題について考察できる。 ・野菜の特徴を捉えて区別できる。	行動観察 行動観察 ノート 行動観察	○ ○ ○ ○	○	○
6	野菜とプロジェクト学習	・野菜の生産と経営に関するプロジェクト学習の意義	12	・野菜の繁殖方法には種子繁殖と栄養繁殖があることを理解する。 ・スイカのプロジェクト学習に取り組み、栽培管理、観察・記録ができる。	定期考査 定期考査 行動観察	○ ○ ○		○
7	野菜生産と消費の動向	・野菜生産の動向 ・消費の動向・流通のしくみ ・流通の国際化	9	・野菜生産の発展と野菜生産の動向に関する統計データを読み取り、説明することができる。 ・日本の野菜消費向上の方策を考える。 ・流通の実態から流通機構の役割を考えようとし、流通のしくみを理解できる。 ・今後の我が国の野菜の動向について思考する。	ノート ノート 定期考査 ノート		○ ○ ○ ○	○
8	野菜の栽培	・プロジェクト学習のまとめ	13	・スイカのプロジェクトのまとめ ・結果報告のレポート作成ができる。	行動観察	○	○	
9	プロジェクト学習				ノート 行動観察 レポート	○ ○ ○		○ ○
10	野菜の生育と環境	・花芽分化と発達 ・生育開花調節と作型 ・秋野菜のプロジェクト	9	・秋野菜のプロジェクトの計画ができる。 ・野菜を周年生産するための方法を思考する。 ・野菜の最先端技術について理解している。	定期考査 ノート 定期考査	○ ○ ○	○	
11	野菜の栽培	・秋野菜の栽培管理 ・トマトの栽培管理 ・キュウリの栽培管理	12	・秋野菜の栽培管理の知識と技術を身につけている。 ・秋野菜の特徴を捉えて区別できる。 ・トマトの栽培管理の基本技術が理解できる。 ・キュウリの栽培管理の基本技術が理解できる。	定期考査 行動観察 ノート	○ ○ ○	○	○
12	野菜の生育と栽培技術	・野菜の生育と土・水 ・溶液栽培	9	・野菜のかん水方法を理解し、改善策を考える。 ・トマトの養液栽培を理解できる。	ノート 定期考査	○ ○	○	
1	野菜の栽培と管理・評価	・経営的特色 ・栽培管理の特色	10	・トマト・キュウリの経営的特色・栽培管理の特色を理解する。 ・様々な用土の化学的、物理的特性を理解し、栽培に活かすことができる。 ・原産地の気候や生育環境から植物種に応じた生育特性を理解し、それぞれに合った培養土や灌水、施肥の方法を選択し利用できる。	定期考査 行動観察 ノート	○ ○ ○	○	○
2	野菜とプロジェクト学習	・野菜の生産と経営に関するプロジェクト学習のまとめ	13	・プロジェクトのまとめ ・学習内容をプレゼンテーションにまとめ発表できる。	ノート	○	○	○
3					プロジェクト発表	○	○	○
			105					

備考								
----	--	--	--	--	--	--	--	--